

異業種のユニークな人材戦略から、課題解決のヒントを。

「健康経営」で安心して働ける職場づくり

健康への取り組みは、「選ばれる会社」の条件

「健康経営」とは、社員の健康管理を経営的な視点で捉え、戦略的に実践することです。企業理念に基づき、社員の健康維持・増進に取り組むことで組織の活性化や生産性の向上、企業価値の向上などの効果が期待されます。経済産業省では、「健康経営優良法人認定制度」を創設して健康経営に取り組む企業を「見える化」しています。

今回は、中小規模法人部門で最上位である「プライト500」の認定を取得した、アップコン株式会社の取り組みを紹介します。

●経営の安定化には従業員の健康が重要だと気づき、取り組みをスタート

健康経営に取り組むきっかけは、2015年に体調不良による病欠・遅刻が増加したことでした。

導入前は、「健康は従業員自身で管理するもの」と考えていましたが、体調不良により急に社員が不在となることが増え、業務に大きな支障をきたしました。そこで、業務の安定を図り、

会社の経営基盤を万全にするには、従業員の健康が第一であり、会社として従業員の健康に関与した方がいいという考えに徐々にシフトしていきました。

そして、2016年に「健活(ケンカツ)倶楽部」が発足し、健康経営活動への取り組みがスタートしました。

●取り組みにおける課題と対策

健康経営における取り組みの一番の課題は、不参加社員への対応でした。取り組みを推進する社員(2割)、取り組みに参加する社員(6割)、参加しない社員(2割)に分かれやすく、参加しない社員を参加させるには推進する社員に大きな負担が

かかります。そのため、参加しない社員を参加させることに注力するのではなく、参加すると楽しそうであったり、メリットを感じられたりするような仕組みを作り続けて、参加者の満足度を上げていきました。

●重要なのは明確な目標設定と取り組みの継続

健康経営に取り組む上で、わかりやすい目標として「健康経営優良法人」の認定取得を掲げました。本年、同制度における中小規模法人部門の最上位である「プライト500」の認定を受け

ましたが、今後も取り組みを継続して認定の更新を続けていきたいと考えています。そして、その他にも、限られた予算の中で知恵を出し合いながら取り組みを続けていきます。

社員の健康維持・推進の取り組みと企業における効果



遅刻・病欠の減少で生産性が向上

全社員を誕生日ごとにグループ分けし、誕生日から1年間グループ全員が無遅刻であれば、食事会の費用を会社が支給する仕組みを取り入れました。

遅刻の遠因には寝不足や体調不良が潜んでいるものですが、取り組みによって社員同士が声を掛け合うなどして体調に気を配るようになり、遅刻に加えて病欠も大幅に減少して、生産性の向上につながっています。

※現在は新型コロナウイルス感染防止のため食事会の実施は延期中。



喫煙者の減少で企業イメージがアップ

就業時間内での喫煙を禁止し、就業時間外でも禁煙を推奨。対象社員にヒアリングを行い、その家族への禁煙協力の依頼や、禁煙達成時の報酬支給などの取り組みを続けた結果、2015年に37%であった喫煙率は現在2%まで下がりました。

社員の健康増進はもちろん、お客さまから「タバコの匂いがせず、まじめで清潔な印象」と評価をいただくなど、企業のイメージアップにつながっています。



健康経営の取り組みをPRして人材を確保

就職活動中の学生や、特に保護者にとって健康経営を行っている企業への評価は高く、最終的な意思決定の際に大きく影響しています。新卒採用において、7名のうち5名が保護者の推奨があり入社に至った年もありました。健康経営優良法人や厚生労働省による安全衛生優良企業認定が就職活動中の学生へのPRとなり、人材の確保につながっています。

今日から実践!

「コスト」をかけずに効果を上げる健康経営

社員の健康管理は大掛かりでコストがかかってしまうイメージがありませんか？ 工夫とアイデア次第でお金をかけずに社員の健康管理が始められます。

実践①

階段利用の習慣化

足腰の筋力アップや新陳代謝向上のため、階段の利用を推奨。

実践②

体力の見える化

具体的な数値を知ることで運動に対するモチベーションの向上を図るため、スポーツ施設での体力測定を実施。

実践③

塗り絵でメンタルケア

細かい絵柄を塗る「大人の塗り絵」を配布してストレス解消を推奨。

社員の健康と経営を安定させるために、会社が健康管理をリードすることが重要です。



取材協力: アップコン株式会社

建物構造物の床の沈下や凹み、段差などを修正する土木工事業および建築工事業を手がける施工会社。「健康第一、安全第一、家庭第一」を企業理念に掲げ、社員が長く安心して働ける環境づくりに努めています。

執筆: 株式会社 ジールコミュニケーションズ

HR事業において新卒学生の採用・就職支援などの人材サービスを実施。人材紹介による企業と新卒学生とのマッチングや、体育会系学生限定の合同企業説明会の開催によって1,500社以上の企業の採用と20,000名以上の学生の就職支援を実現している。